



国内日系コミュニティを支える中南米
出身日系人

～日系サポーターがみる
多文化共生の現在・未来～

NPO法人多文化フリースクールちば
理事 仲江千鶴

研修目標

- 外国につながりをもつ子どもたちに対する日本語教育と学習支援の方法を習得する。特にフリースクールを中心とした学習支援のサポートを行うことで、子どもたちの成長に応じたかかわり方を学ぶ。
- 日本語教師養成講座を聴講することで、日本語教師に必要な理論面を学習する。
- 継承語支援やフィールドワークを通じて外国につながりをもつ子どもたちの視点で日本の多文化共生の現状と課題を明らかにする。
- 日本の大学生と交流し、調査やグループワークを通じて多文化共生についての政策提言を作成する。

期待される成果（習得する技術）

- 日本語教育の理論と実践を学ぶ
- 継承語教育に関する基礎知識と実践を学ぶ
- 日本の教育システムや多文化共生の現状について理解し、海外との比較が出来る視野を持つ。
- 日本の学校関係者や行政（教育委員会や国際交流協会）、市民社会や大学とのネットワークを築く
- 帰国後、母国における学習支援において研修成果を還元し、指導力の向上を目指す

研修先

- JTIS（日本東京国際学院）
- 千葉大学ゼミナール
- 八千代市教育委員会（日系人生徒が在籍する小学校と中学校）
- NPO法人多文化フリースクールちば



NPO法人多文化
フリースクールちば

スクールの活動

- **一日4時間の活動を、年間200日～220日で実施。**
- **まずは日本語指導から入り、順次数学や英語、面接・作文対策を実施する**

○来日時期が異なることと細かい指導が必要なために少人数・多数のクラス
現在、4月1日にA・Bクラス、5月末にCクラス、8月末にDクラス開始
年間200日～220日、1日4時間

○クラス開始後1～2か月は日本語のみ、
それ以降は数学・英語、入試前は面接・作文も

	月	火	水	木	金
09:45～11:45	日本語基礎	日本語基礎	日本語基礎	日本語基礎	日本語基礎
11:45～12:45	昼休み				
12:45～14:45	日本語基礎	日本語基礎	日本語基礎	日本語基礎	日本語基礎

日系サポーターの活躍！

母語で話せることが、
子ども達にとっては
最高のプレゼント

➤日系人の子ども達との関わりの中で（会話は全てスペイン語）

“スペイン語で話していいの？”

“家族以外の人とこんなにスペイン語で話したの久しぶり”

“僕は親にだまされて日本に来たよ。すぐペルーに戻れると思った”

“将来の目標が分からない”

“勉強わからなかったけれど、スペイン語で教えてもらえて嬉しい”

日系サポーターの活躍 II

身近なロールモデル
(日本語学習者) がいることで、日本語学習への意欲が高まる

➤ フリースクールで子ども達 (会話は英語or簡単な日本語)

子ども達 : どうやって日本語の勉強するの ?

サポーター : 私たちも日本語の勉強難しいよ。特に漢字。

何度も練習したよ。みんなも頑張ろう !

今後の研修員に期待すること

- 日本語を習得するために努力している人
(N3程度以上)
- 得意な分野を持っている人
- 子ども達のお兄さん、お姉さんとして
ロールモデルになれる人
- 多文化共生に興味関心がある人
- いろいろなことに挑戦することが好きな人

日系人の子ども達の不安が少しでも
解消され、日本に来てよかった！
日本も母国も大好き！となれるよう
な出会いになってほしい

日本から母国に戻った子ども達が、
日本での経験が活かされるような
場づくりをしてほしい

来日前に親子で日本での生活につい
て話せるように、日本での学校生活
についての情報を提供してほしい

挑戦あるのみ！

